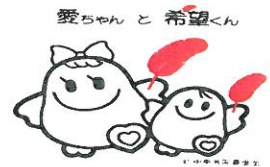


大槌町社協 災害ボランティアセンターだより

よーしやるが OH! つち



ボランティア活動者数 延べ 34,514 人、ボランティア活動件数 延べ 3,184 件

日々の生活を支えますー安心して暮らせる地域づくりをめざしてー 「生活支援相談員事業」始まる



現在、12名の生活支援相談員が活動を行っています。
オレンジ色のユニフォームが目印です！

大槌町社会福祉協議会では、8月1日より、生活支援相談員による仮設住宅訪問活動を始めています。生活支援相談員は、①直接訪問して、悩みごとの相談にのったり、要望の把握 ②介護・福祉サービスの利用等幅広い相談 ③大槌町役場や関係機関との橋渡し役 ④各種イベントや集会所などを利用したサロンづくり、などの活動を行います。

各種相談や情報提供を行いながら、安心して生活できるようにみなさんのお手伝いをしていきます。

生活支援相談員はオレンジ色のユニフォームを着ています。見かけたらお気軽に声をかけて下さい。

ご利用ください「まごころ宅急便」

クロネコヤマトさん・ジョイスさんと共同で、「まごころ宅急便」を始めました。

チラシから選んだ商品を自宅までお届けする「お買い物代行」と、お届け時に体調や困りごとをお聞きし大槌町社協に連絡する「見守りサービス」の2つがセットになっています。そのため、まごころ宅急便をご利用の際は、大槌町社協への情報提供の同意書が必要になります。詳しい内容や、ご希望の方は大槌町社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。

大槌町社会福祉協議会

TEL : 0193-41-1511 または



夏休み企画 わくわく子供広場を開催 !



大槌町社協災害ボランティアセンターでは、大槌町内小学生を対象に、大ヶ口多目的集会所、浪板交流センターの2ヵ所でわくわく子供広場を開催しました。

このイベントは、小学校の夏休み期間を利用して、学生ボランティアの方々と一緒に、子供達がやりたい遊びなどをするものです。毎回いろんな遊びをし、子ども達も夏の暑さに負けない元気な歓声をあげていました。また、流しそうめんも行われ、日差しが暑い中みんな楽しんでいました。

7日間開催中、町内の小学生168人が参加。毎回たくさんの子ども達が参加してくれました。

夏休みの楽しい思い出になったと大好評でした。

ボランティア活動紹介 ～ 源水川イトヨ再生活動 ～

今回の震災・津波で大きな被害を受けた源水川に生息しているイトヨが再び川で生活できるように河川環境を整える活動を行っています。この活動は国際NGO「LIA」を中心に、行政、源水川河川組合など様々な機関と連携して行っています。

活動内容は、川底に堆積したヘドロ出しや、ごみ・がれき拾い等の河川清掃です。

大槌町の天然記念物に指定されているイトヨが住みよい河川環境に戻せるように活動しています。



サテライトの移動について

現在、大槌町社協災害ボランティアセンターでは、大槌保育園にサテライトを置いて、ボランティアさんの送り出しなどの活動を行っています。

今回、8月20日(土)より、サテライトの拠点を大槌保育園から大槌バイパスローソン隣の、パチンコルート45の場所へ移動することになりました。

前回の移動と同様に電話番号・受付時間等に変更はありませんので、ご理解いただきますよう宜しくお願い致します。

生活情報

携帯電話の電波が繋がりにくい時は、お客様サポートセンターへご相談下さい。

携帯電話から

docomo : (局番なし) 1 1 3

au : (局番なし) 1 5 7

SoftBank : (局番なし) 1 5 7

一般電話から

docomo : 0 1 2 0 - 8 0 0 - 0 0 0

au : [redacted] - [redacted] - [redacted]

SoftBank : [redacted] - [redacted] - [redacted]

お問い合わせ先 : 大槌町社協災害ボランティアセンター

0193-41-1555 または [redacted] - [redacted] - [redacted]

この広報紙は岩手県共同募金会をはじめ、全国の共同募金会からの配分を受けて作成しています。